

## ご 案 内

## 家政学会及び関連団体による講演会、講習会等案内

開催期日	講演会、講習会等開催名（開催地）	主 催 団 体	掲載ページ
1/27(水) ～29(金)	第40回熱測定講習会—初心者のための熱分析の基礎と応用—（かながわ県民活動サポートセンター，横浜）	日本熱測定学会	12号，p. 85
2/13(土)	公開講演会「高齢期における豊かなライフスタイルの実現」（国立婦人教育会館，埼玉）	国立婦人教育会館	12号，p. 85
3/15(月)	家政学関連卒業論文発表会（大妻女子大学，東京）	(社)日本家政学会関東支部	11号，p. 102
3/26(金)	生理人類学の国際ミニシンポジウム—被服生理と生物リズム—（奈良女子大学，奈良）	国際ミニシンポジウム実行委員会	9号，p. 122
3/27(土)	(社)日本家政学会服飾史・服飾美学部会平成10年度第3回研究会（和洋女子大学，千葉）	(社)日本家政学会服飾史・服飾美学部会	1号，p. 108
3/31(水)	国際交流委員会セミナー「国際高齢者年と家政学」（シビックホール，東京）	(社)日本家政学会国際交流委員会	1号，p. 108
4/24(土)	(社)日本家政学会関東支部例会「情報検索法講習会—上手に安く情報を検索する方法—」（大妻女子大学，東京）	(社)日本家政学会関東支部	11号，p. 102
5/25(火) ～28(金)	Toward a Science of Consciousness—Fundamental Approaches—Tokyo '99（脳と意識に関するTokyo '99国際会議）（国連大学本部，東京）	Tokyo '99組織委員会	12号，p. 85
5/28(金) ～30(日)	(社)日本家政学会平成11年度総会・第51回大会（名城大学，名古屋）	(社)日本家政学会	1号，巻頭
5/29(土) ～30(日)	日本保育学会第52回大会（青山学院，東京）	日本保育学会	10号，p. 94
8/16(月) ～19(木)	第10回アジア地区家政学会（ARAHE）国際会議“What is quality of life?—Innovations, Traditions, …—”（パシフィコ横浜，横浜）	(社)日本家政学会 ARAHE 国際会議実行委員会	12号，p. 63
12/13(月)	2nd International Conference on Food Factors—Chemistry and Health Promotion—（国立京都国際会館，京都）	ICoFF 実行委員会	11号，p. 103

## 新刊紹介

西田正秋著作集 「人体美学」（上・下巻）  
—美術解剖学を基礎として—

西田正秋 著，西田正秋著作集刊行委員会 編集  
現代社，定価各7,000円，  
上巻1992年5月，下巻1993年5月発行

本書は，東京芸術大学名誉教授であり，退官後文化服装学院ならびに文化女子大学で教鞭をとられた故西田正秋先生の著作集である。本書は氏の没後，氏の教えを受けた方々により，西田正秋著作集刊行委員会が発足され，多くのリライト委員の協力を得て刊行に至ったものである。氏の公刊の著書には「顔面の形態学」，「美術解剖学論攷」，「人体美学概説」，「新女性美」，「人体の美学」などの名著があるが，本書の内容の多くは氏の遺稿である研究ノート120冊からの転記である。

本書の上巻の内容は，第1部で無味乾燥な人体

構造と名称の羅列ではなく美術家の眼から西洋・東洋・日本の美術について，具象・抽象にも向く見解を加えた独自の「美術解剖学」，第2部で美術を志す者を対象に広範囲な形象美的内容が述べられた「人体美学予備論」，さらに主論である「人体美学概説」，「特殊論」，「各論」へと続き，人体の諸形態が帯びる美的効果について綿密な論究がなされている。下巻の内容は第3部「人体美学応用論」として「日本仏教彫塑像の研究」，「能面の研究」，「人体美学の諸問題」，「怪奇美」について，また第4部では付として「動物美学」が論及されている。

本書上・下巻は，美術を志す者にとっての必携の書というばかりでなく，生活芸術に密着した美の解説書としての側面を多分に持ち合わせている特色から，家政学の研究者にとってはもちろんのこと，一般書としての役割も十分に果たすものである。（大妻女子大学短期大学部 布施谷節子）